



学校だより

令和3年10月28日
横浜市立東戸塚小学校

《学校教育目標》 自ら学び 人とかわり 創り出す子

つながる つなげる 子どもの力 ～創立記念日に寄せて～

校長 南部 礼子

休み時間に校庭で遊ぶ子どもたちの姿を見ると、心が和みます。これまで当たり前感じていた風景に目を留めることを意識するようになりました。

本年度、本校は創立70周年を迎えました。昭和26年10月10日、校舎の建築工事が完了しない中での開校となったために、工事が完了した22日に開校式を行ったそうです。創立に当たって、地域の多くの方の希望や喜びが詰まっていたことが想像できます。創立から70年間、12,581人の卒業生がいます。卒業生の保護者の方や地域の方もいらっしゃいます。そして、教職員も。創立記念日には、年月を経て今の東戸塚小学校を創ってこられた人々の「つながり」を再認識します。そう考えると、今在籍している1年生から6年生が創っている東戸塚小学校がこれからの東戸塚小学校につながるということが分かります。創立記念に寄せて「つながり」を味わいながら、10月22日にテレビ放送を通して式を行いました。

わたしが就学前に転居した先は、宅地化されたばかりで、子どもにとっては空き地が大半を占めている所という印象でした。近くには田や丘があり牧場もあったように記憶しています。転居して間もなく出会った近所の高学年のお兄さんとお姉さんの姿が、脳裏に鮮明に残っています。それほど眩しい存在でしたから、毎日二人に付いて生活していました。草原でシロツメクサを摘んで編み、首飾りや髪飾りを一緒に作ったり、田でザリガニの釣り方を教わったりと、一つ一つがはじめての体験でした。今日は何があるのかしらと、自宅のドアを開けるとスキップしながら出かけていました。当時通っていた小学校では集団登校をしていました。高学年が班長や副班長という役割に就くことは、説明を受けたわけではありませんが、いつしか知り得ていました。他にも週番や委員会、鼓笛隊などの活動があることも。どれも自然に受け入れることができました。就学前からの二人の凛々しく、わたしの信頼を引き受けてくれた姿が、幼いわたしの中に深く沁み込んでいたからです。**子どもは子どもの姿から学びます。子どもから子どもにつながり確かな力があります。**

本年度、9月に分散登校となったため、創立70周年記念実行委員の子どもたちが話し合ったり、取組を進めたりする時間をつくることが叶いませんでした。そのため、12月22日にお祝いの会を計画しています。子どもたちには、記念の1年間を大切にしたいという思いがあります。一つに「東戸塚小学校をよりよくしていこう」という思いがあり、その思いを具現化する委員会活動があります。分散登校期間に中断していた委員会活動がようやく再開しました。水石鹸の補充、情報や季節を伝える物の掲示、植物の栽培、校内でのあいさつ運動など、日常の学校生活を支える役割やよりよい学校を創る役割を担っています。こうした日々の生活をよりよいものにしようとする活動の継続と創意工夫する子どもの姿が輝いています。委員会活動の**高学年の子ども姿が、低・中学年の子どもの中に潜在する力となって、発揮するにふさわしい時期までつながっていきます。とりわけ6年生が下級生の憧れの存在であることをつないでいくことが伝統をつないでいくことに結び付いているのではないかと思います。**

10月22日に、実行委員が「つながるカード」の取組を発信しました。生活や学習の場面で、楽しかったこと、嬉しかったこと、頑張ったことなど、笑顔になったときに書くカードです。学校教育目標「自ら学び 人とかわり 創り出す子」の姿がこの「つながるカード」に記されます。その中には、見える姿と見えない姿を支える本気や根気などの見えにくいものもあると考えます。思いをつないで創り出す子どもの姿が今から楽しみでなりません。

【 主体的な学びの実現に向けた授業づくり Ⅲ 】

9月号に続き、本校での算数科重点研究での子どもの学習の様子をご紹介します。

1年生 3つのかずのねこさん

たし算及びひき算の意味について理解し、それらが用いられる場合について知ったり、式に表したり、式を読んだりすることを目的として学習しました。

今回は、教科書に載っている図（はじめにバスにねこが3匹乗っていて、バス停ごとに2匹、4匹とねこがバスに乗っていく様子）を動画にして場面提示をすることから始めました。子どもたちは興味をもって動画を見ることで場面を理解していききました。そして、それぞれのバス停で、今ねこがバスに何匹乗っているのか、最後に何匹になったのかを考えました。場面に合わせてブロックを使って操作を繰り返すことで、場面ごとの数の変化を結び付けて考えていききました。また、場面を式に表すことや計算することに意欲をもって取り組みました。自分の考えを説明したり、友達の意見をうなずいて聞いたりする姿が見られました。



「 $3 + 2 = 5$ 、 $5 + 4 = 9$ 」のように、バス停ごとにたし算の式に表して計算を確実に行ったり、「 $3 + 2 + 4 = 9$ 」のように、最初から最後まで場面を一つの式に表して、場面全体が分かるようにしたりしていました。答えを求める式、お話が分かる式と、表した式のそれぞれのよさに気付くことができました。



3年生 大きい数のかけ算のしかたを考えよう

2けた×1けたの計算の仕方について学習しました。「かけ算九九の表をもとに、かける数をもっと大きくしていきたい。」という子どもたちの思いから単元の学習を始めました。

前時まで「20の段」まではつくることができたので、本時は「20の段と同じように考えれば、23の段もできるのかな。」という問いから、かけ算九九を構成した経験を基に計算の仕方を考えました。

20の段までをつくる学習のときから10のまとまりが分かる図を用いて考えてきましたが、 23×3 の式をどのようにすれば図とつなげられるのか、また式と図のどこが結び付くのかを、子どもたち一人一人が考え、話し合いをしました。

式と図を結び付けて考え、説明することができた時、「2けたの数を十の位と一の位に分けて計算すれば、かけ算九九を使って計算することができる。」「2けた×1けたの計算も、今までと同じようにできるんだ。」という考えが出されると、「じゃあ、 23×4 もできるよ。」と



いう声が上がり、さらに、「24の段もつくりたい。」と学習が発展していきました。

大きい数のかけ算は、「筆算の仕方が分かればできる。」という方法だけが先行してしまいがちですが、図に表して式と結び付けて考えることで、かけ算の仕組みを見いだして、筆算の仕方を理解することができました。自分たちで考えをつなげていながら学習を進めていく姿が見られました。

5年生 図形の角

三角形の内角の和を基にして、四角形の内角の和を考える学習をしました。

前時に見いだした「どんな三角形も内角の和が180度になる」というきまりを使えば、四角形の内角の和を求められそうだと見通しをもって考え始めました。四角形の中に補助線を引いて三角形を作り出すことができれば見いだしたきまりが使えると考え、四角形を三角形二つに分けたり四つに分けたりしていました。そこから、分け方が複数あることや求めたい四角形の内角以外の必要のない角があることに気づき、子どもたちが説明を重ねていくことで理解を深めることができました。その中で、「対角線以外でも分けられないか。」「三角形三つには分けられないか。」と新たな問いを基に考えを広げていきました。その後、図と式を対応させながら、「四角形の内角の和が360度になる」ことを理解することができました。そして、このきまりを利用して、前時に見いだした「三角形の内角の和が180度になる」ことについて説明できないか考えを進めました。

前時の学習と本時の学習を行ったり来たりする中で理解を深めていくよさを感じる学習になりました。また、内角の和について理解するだけでなく、「どうしたらこれまでのきまりを生かして考えられるかな。」「他の図形でも使えないかな。」と学んだことをこれからの学習につなげて考えようとする姿も見られました。



7組 少人数で伝え合いながら学ぶ

子どもたちが友達と考えを伝え合いながら学んでほしいという思いから、少人数のグループ学習を取り入れています。

「たし算」チームでは、玉入れゲームを通して、0を含むたし算の場面について考えました。「0のときもたし算ができるよ。」と、1回目と2回目の数をたし算の式に表して、合わせた数を求めることができました。また、伝え合いの中で、入らなかった場合も、式に表すことで1回目と2回目にそれぞれ何個入ったかを記録できるよさがあることに気付くことができました。

「分数」チームでは、折り紙を半分にする活動を通して、「半分」という言葉の意味を確かめました。「重ねると、ぴったり半分が分かったよ。」「ちょっとずれているから、ぴったり半分じゃないね。」と考えを伝え合いながら、「半分」の意味について理解を深めることができました。



「単位量あたりの大きさ」チームは、図から見付け出した1㎡の中にサツマイモの苗が何本あるかを、言葉と図をつなげて根拠を示しながら話し合いました。1㎡あたりに植える苗の本数が分かれば、広さが変わっても計算で求められることに気付きました。他にも、かけ算の筆算の仕組みや長さの比べ方について考えたグループがありました。

子どもたちが安心して話し合える環境づくりや一人一人に寄り添った支援に加え、子ども同士が互いの考えを伝え合うことを大切にしながら学習を進めることで、自分の考えを整理したり新しい考えに気付いたりする姿が見られました。

☆ 10月の学校生活の様子 ☆

【 消防署の方の話と消防車見学 10月6日（水） 】

避難訓練後、戸塚消防署吉田消防出張所の方から消防車の仕組みや道具の説明を聞いたり、消防車を見学したりしました。実際に消火活動や救助活動に使用する道具を見たり触れたりすることで、防災や安全への関心を高めました。進んで質問をして、これからの学習や自分の生活に生かそうとする姿が見られました。本物に触れる貴重な体験となりました。

1年生の振り返り

- 思っていたよりも大きくて、びっくりしました。
- 本物の消防車を見て、『じどうしゃくらべ』の学習が、楽しみになりました。
- 消防士さんが、優しく教えてくれて、嬉しかったです。
- 子どもだけで、火を使わないにしようと思いました。

3年生の振り返り

- 消防士さんはホースも服もとっても重いのにみんなの安全のために火を消していて、とてもかっこいいと思いました。
- 小さい消防車を調べました。小さいのに大きい機械が入っていて、びっくりしました。
- 消防車の中には、見たことがないものがたくさんありました。特に驚いたのは、ホースの先だけでも、パンパンに教科書を詰め込んだランドセルくらいに重いことです。もっとたくさん消防車のことについて知りたいです。



【 決意を新たにした、前期終業式・後期始業式 】

10月8日（金） 前期終業式 4年生の言葉

ぼくは、前期にスポーツフェスティバルの実行委員を務めました。そのときの役目は、全校ダンスと整理運動、スポーツフェスティバルの感想を言うことでした。特に頑張ったことは、全校ダンスと整理運動をペア学年の2年生と4年生の前でやることです。全校ダンスと整理運動は、みんなに分かりやすく伝えるために、次にどの動きをするのかを全部覚えないういけなから、大変でした。みんながそろって全校ダンスと整理運動ができるように、何度も練習をしました。本番では、間違えることなくできたため、嬉しかったです。しかし、緊張して少し声が小さくなってしまったと思うので、後期はみんなの前で何かを伝えることがあったら、大きな声ではっきりとみんなに分かるように伝えたいです。後期も楽しい学校生活をみんなで作っていききたいです。

10月11日（月） 後期始業式 3年生の言葉

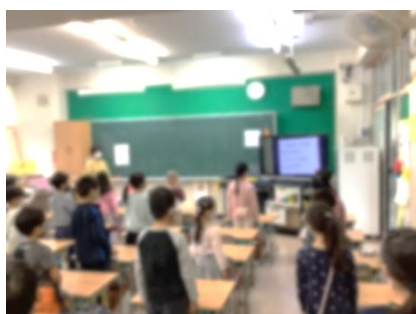
3年生になって、理科や社会の学習が始まり、生活科がなくなりました。理科と生活科は少し似ている所がありました。また、理科は、生活科になかった風やゴムの力の働きなど実験がありました。ぼくは、クラス全員でやるのがとても楽しみでした。しかし、新型コロナウイルスの影響で、夏休みが明けてからは分散登校になってしまい、とても残念でした。分散登校が終わり、やっとクラス全員で学習できることに喜びを感じました。コロナで出来ないことがたくさんありましたが、クラス全員で学習することが嬉しいし、頑張りたいです。ぼくは、みんなに優しくしてあげられる4年生になりたいです。そのために、3年生の今から周りの友達が困っていたら助けるようにしたいです。

【 創立70周年開校記念式 10月22日（金） 】

10月22日は、東戸塚小学校ができて70年目の開校記念日でした。5月から4～6年生の実行委員を中心に、どのように70周年を盛り上げることができるか考えて活動をスタートしました。学級や学年、異学年交流などを通して、楽しかったことや嬉しかったこと、友達の素敵な行動などを「つながるカード」に書き留めて共有し、学校のよさを感じられる70周年にしたいという思いをもち活動を始めました。

開校記念式では、今までの卒業生が約12,500人と知り、驚きの声を上げている子どもが数多くいました。また、70周年の歴史を振り返るクイズや「つながるカード」、つながるくんの絵描き歌などの紹介から、70周年を祝う全校の気持ちが高まっていきました。

式が終わった後に「～が楽しかったよね。」「～のことについて書こうかな。」と嬉しそうに「つながるカード」を書く子どもたちの姿も見られました。

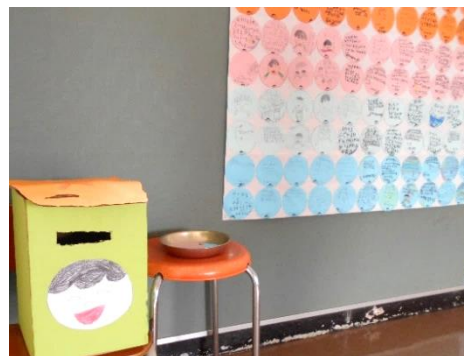


「つながるカード」は、楽しかったことや嬉しかったこと、頑張ったことなどについて、笑顔になれたときに書いています。また、いつでも書けるように、昇降口にカードやポストを設置しています。すでに集まっているものの中から、一部を紹介します。

友達にあいさつをしてもらえて、うれしかったです。



落ち込んでいるときに、友達が笑いで悲しい気持ちを吹き飛ばしてくれました。



分散登校が終わって友達に会えるようになり、中休みが楽しくなりました。



漢字の学習をするのが楽しいです。



みんなで協力して合奏ができて、笑顔になりました。



<イメージ図>



「つながるポスト」に集まった「つながるカード」で、体育館に「70周年つながるスター」を作ります。

専任だより

ルールや約束の確認を

11月は、小学生の交通事故が増える時期です。暗くなる時間も早くなりますので、事故や事件に巻き込まれないように注意が必要です。放課後の遊びについても、時間や遊びの内容で迷惑にならないようにしたり、店舗等で子どもだけで遊んだり買い物をしたりすることの無いよう各家庭でご留意ください。遊ぶ場所や遊び方など学校生活の中でも、ルール・約束の確認を行っていきますが、家庭との連携があつてこそ効果を上げるものと考えます。子ども達の安心・安全、健全育成のため、よろしくお願いします。

不審者情報は、すぐ110番！

児童支援専任

【6年生 令和3年度 全国学力・学習状況調査の結果】

5月27日(木)に、全国の小学校6年生と中学校3年生を対象に、「全国学力・学習状況調査」が行われました。全国の結果をふまえ、本校の6年生の状況をお知らせします。

今回は、国語、算数の調査が行われました。平均正答率については、両教科とも全国平均を上回っていて、基本的な学力が定着していると言えます。

<国 語>

平均正答率で比較すると、全国64.7%、本校71%と全国を6.3ポイント上回っています。

また、話すこと・聞くこと、読むこと、書くこと、言葉の特徴や使い方に関するこの項目すべてが全国平均正答率より4~7ポイント上回っています。

全国的な傾向として、記述式の問題が選択式の問題よりも平均正答率が著しく下がっています。(全国:選択式71.7%記述式40.2%)本校も同様の傾向がみられます。(本校:選択式79.8%記述式44.8%)

<算 数>

国語と同様、平均正答率で比較すると、全国70.2%、本校79%と全国を8.8ポイント上回っています。

基本的な計算力や求め方を説明する力は、しっかりと身に付いています。領域では、全国的な傾向として、ほかの領域に比べ図形が平均正答率57.9%と低くなっています。本校も同様に70.6%とほかの領域よりも低ですが、全国の値と比べ12.7ポイント上回っています。この差は、全領域の中で最も高い値となっています。図形への理解が高いことがわかります。

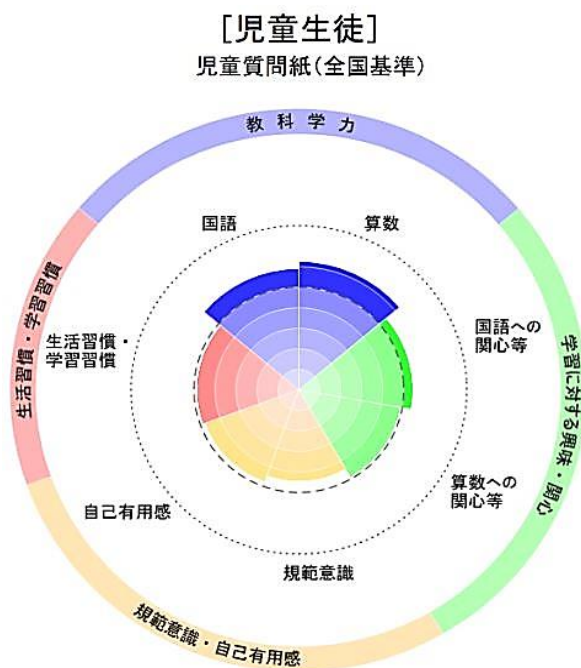
<児童質問>

「算数の授業で学習したことを普段の生活で活用できないか考えている」と回答している児童は全国平均と比べて12.2ポイントも多く、重点研究で力を入れて取り組んできた算数科の授業改善の取組の成果が表れていると捉えます。

「新型コロナウイルス感染拡大で休校していた期間、計画的に学習を続けることができた」と答えている児童も全国平均より2.4ポイント高く、子どもたちが前向きに学ぼうとしている姿の表れです。

また、「人の役に立つ人間になりたい」という設問に約83%がそう思うと回答していて、「自分には、よいところがあると思う」という回答も全国平均を5ポイント上回る結果でした。その反面、「人が困っているときには進んで助けている」「友達の話や意見を最後まで聞くことができている」という回答については、全国平均を11ポイント以上下回る結果で、友達とのかかわり方について課題があると考えられます。

これらの結果を踏まえ、学習については、引き続き子どもたちの主体的な学びを目指し、知識を活用して考えたり、その考えを表現したりできるように指導していきます。また、学校生活全般を通して、子どもたちが進んで人とのかかわり、力を合わせて学校生活を創っていく場面を設定していきます。



日	曜日	行事予定	下校予定 (学年別丸数字)					
			1年	2年	3年	4年	5年	6年
1	月	1～3年創立70周年記念クラス写真撮影委員会 (6年卒業アルバム写真撮影)	⑤	⑤	⑤	⑤	⑥	⑥
2	火	朝会 (TV) 1年舞岡公園遠足	⑤	⑤	⑤	⑥	⑥	⑥
3	水	文化の日						
4	木	仲良しロング	⑤	⑤	⑥	⑥	⑥	⑥
5	金	区巡回図工展 (11日まで) 総合防災訓練	⑤	⑤	⑥	⑥	⑥	⑥
6	土							
7	日							
8	月	クラブ (6年卒業アルバム写真撮影)	⑤	⑤	⑤	⑥	⑥	⑥
9	火	音楽朝会 (TV) 総合防災訓練予備日	⑤	⑤	⑤	⑥	⑥	⑥
10	水	カウンセラー来校	④	⑤	⑤	⑤	⑤	⑤
11	木	特別時程 SSW来校 4時間授業 <u>12:50頃下校</u> 就学時検診	<u>④</u>	<u>④</u>	<u>④</u>	<u>④</u>	<u>④</u>	<u>④</u>
12	金		⑤	⑤	⑥	⑥	⑥	⑥
13	土							
14	日							
15	月	安全朝会 (TV) クラブ (6年卒業アルバム写真撮影予備日)	⑤	⑤	⑤	⑥	⑥	⑥
16	火	2年音楽集会 (TV) 授業参観 (2・3時間目) 代表委員会	⑤	⑤	⑤	⑥	⑥	⑥
17	水	カウンセラー来校 授業参観 (2・3時間目)	④	⑤	⑤	⑤	⑤	⑤
18	木	1年舞岡公園遠足予備日 4年心の教育バレエの世界鑑賞	⑤	⑤	⑥	⑥	⑥	⑥
19	金	7組スペシャル遠足 (こどもの国)	⑤	⑤	⑥	⑥	⑥	⑥
20	土	第69回卒業証書授与式上映会 (AM)						
21	日	第69回卒業証書授与式上映会 (AM)						
22	月	人権週間 (26日まで) 人権朝会 6年人権移動教室 委員会 (6年卒業アルバム写真撮影予備日)	⑤	⑤	⑤	⑤	⑥	⑥
23	火	勤労感謝の日						
24	水	短縮時程 カウンセラー来校 4時間授業 区一斉授業研究会のため <u>13:00頃下校</u>	④	<u>④</u>	<u>④</u>	<u>④</u>	<u>④</u>	<u>④</u>
25	木	校内授業研究会のため5時間授業	⑤	⑤	<u>⑤</u>	<u>⑤</u>	<u>⑤</u>	<u>⑤</u>
26	金	第2回交流オリエンテーリング打合わせロング ※3-3、5-1は5時間授業	⑤	⑤	⑥	⑥	⑥	⑥
27	土							
28	日							
29	月	第2回交流オリエンテーリング 5時間授業 個人面談 (PM)	⑤	⑤	⑤	<u>⑤</u>	<u>⑤</u>	<u>⑤</u>
30	火	5時間授業 個人面談 (PM)	⑤	⑤	⑤	<u>⑤</u>	<u>⑤</u>	<u>⑤</u>

【11月の授業参観】

11月16日(火)、17日(水)の2・3時間目に、授業参観を実施します。密を避けるため、分散登校のグループを基に各クラスを4つのグループに分け、参観者が10名以下になるようにしています。指定された日時で、お子さん一人につき保護者1名のみ参観可能です。教室では、奥まで進み、指定の場所からの参観をお願いします。なお、大変申し訳ありませんが、日程の変更はできません。何卒ご理解、ご協力をお願いいたします。時間割は、連絡帳でご確認ください。

【12月の授業参観】

年間行事予定に記載していた12月10日(金)、11日(土)の授業参観は、実施しません。それに伴い、12月11日(土)を休業日とし、「届出による休業日」としていた12月13日(月)を休業日とします。

【人権週間】

「だれにとっても居心地のよい学校」をつくるために、年間を通して「心のつぶやきカード」や「学校生活についてのアンケート」を実施し、一人一人の思いや実態を把握して適切な支援を行っています。また、教育活動全体を通して、ソーシャルスキルやコミュニケーション能力の向上を目指すとともに、他者理解が深まる取組を行っています。これまでの取組に加え、11月22日(月)から26日(金)までの人権週間に、次のような取組を行います。

- 人権朝会
こども会議の報告
- 「いじめ解決一斉アンケート」の実施
- 横浜プログラム
「いじめについて考える」の実施 など